

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属 保健衛生部生活衛生課管理計画係

問合せ先 03 - 5803 - 1224

1 補助金の名称等

3年度調査

補助金の名称	区民の健康を守るつどい分担金							
根拠規定等	「文京区民の健康を守るつどい」及び「区民と歯科医師会のつどい」実行委員会要綱							
創設年月	昭和	55	年	9	月	経過年数 〔自動計算〕	40年	終了予定年月
見直し年月	平成	22	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	11年	
見直しの内容	組織改正に伴う処務担当名称の変更							
予算科目	款	項		目		大事業	中事業	計画事業番号
	6 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生総務費	5 保健衛生事業補助等	3 「区民の健康を守るつどい」分担金			
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給							

2 補助金の概要

補助目的	医師会及び歯科医師会の実施する「文京区民の健康を守るつどい」「区民と歯科医師会のつどい」に対し補助金を交付することにより、歯科衛生や健康推進等に関する正しい知識、情報の提供を図る。						
補助事業等の内容	地区医師会の実施する講演会及び歯科医師会が実施する街頭における相談会等						
補助対象経費の内容	事業に必要な物品購入費、運営経費						
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他						
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 医師会及び歯科医師会						
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率（補助率） <input type="checkbox"/> 定額（補助額）						
	<input type="checkbox"/> 補助単価（補助単価 単位） <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	〔その他の場合は具体的に記入〕 予算の範囲内かつ、実績報告に基づいて決定した額 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕						
公募の状況	非公募						
実績報告書時における 使途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独		負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)		上乗せの 内容・理由				

3 交付実績

(件、千円)

項目	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
交付(見込み)件数	3	2	1	1
決算(予算)額	579	469	109	109
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	579	469	109	109
交付実績の特記事項	令和元年度は台風により「文京区民の健康を守るつどい」が中止、令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染防止のため、「文京区民の健康を守るつどい」及び6月開催の「区民と医師会のつどい」が中止となった。			

4 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	-	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	-	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	「区民の健康を守るつどい」【参加人数】平成30年度144名、「区民と歯科医師会のつどい」(6月開催)【参加人数】平成30年度204名、令和元年度258名(10月開催)【参加人数】平成30年度60名、令和元年度130名、令和2年度61名 講演や事業の備品を充実させることで、区民の健康推進や歯科衛生に関する正しい知識や情報を普及する効果があった。
課題	区民の参加を促すため、区報やホームページのPRの仕方など周知方法の工夫が課題となっている。
今後の方向性	新型コロナウイルス感染症感染予防対策として、講演会については参加者を抽選方式にして、参加人数を制限する。またフェスティバルについては十分に感染予防対策を講じたうえで、区民が参加したくなるような事業のPR方法を検討する。